

平成26年度 保育者のための実践講座

番号	日時	時間	講座名	講座概要	担当	定員	場所	持ち物	備考	申込締切
1	8/2 (土)	13:30～ 15:30	親支援のイロハ ～信頼なくして支援なし～	親支援を行う上で、基本的な対応のポイントを確認したいと思います。一つの事例を通して親に関わる時の視点は何かを参加者の方々と一緒に考えていきたいと思います。 人とかかわる時の基本である、①言動には理由がある ②信頼なくして支援なし の2点について具体的に考えていきたいと思います。	児玉俊郎	20名	2号館6階 264教室	筆記用具	意見発表して下さる方を募集します。現在支援に困っているケース等を受け付けます。申込用紙備考欄にその旨お知らせください。(守秘義務厳守します。)	7/21 (月)
2	10/18 (土)	14:00～ 15:30	保育に活かす音楽表現	保育する中で音楽の役割は大きい。さまざまな活動の中にはリズムを感じながら行うことは多い。音楽表現するための一番身近な素材は、自分自身であり、歌う・聴く・身振りを付けるなど自由自在に表現することができる。子ども達の毎日の生活の中で、どのように音楽を取り入れて表現ができるか、具体的な教材を通して一緒に考えましょう。	仲野悦子	15名	実技館2階 第1音楽室			10/4 (土)
3	10/25 (土)	13:30～ 15:00	自然遊び (ネイチャーゲーム)	五感を使って自然に親しむための準備をしたり、身近にある自然物を使ったりして、自然に親しむためのゲームがネイチャーゲームです。 幼児だけでも親子でも体験できる、そして、園内でも園外保育でも生かせるような自然遊び(ネイチャーゲーム)を実践してみしましょう。	熊田武司	20名	岐阜キャン パス中庭	運動のできる服装、 ハンダナ	雨天の場合、11月15日(土)に延期します。(再び雨天の場合は中止とします。)	10/11 (土)
4	11/22 (土)	10:00～	オルガニート 初心者講座	身近にあるオルゴールの原型がオルガニートです。 専用のシートに穴をあけ、音を拾っていく仕組みです。やさしい音色はみんな大好き、音楽療法にも使われ神経をやすめる効果もあります。今回は初心者を対象に、簡単なメロディーを音にしていきます。あなただけのオリジナルの一曲に挑戦してみしましょう。	阪田順子	10名	実技館2階 第1音楽室			11/7 (金)
5			体調の悪い子どもの保育	子どもの成長過程で病気・けがを避けることはできません。そうだとはいえ、集団生活の健康を守るために、保育者は子どもの体調不良を早期に「気づく」ことが大切です。実際に、子どもの体調不良はいつ起こりやすいのか、体調不良時の対処とケアについて、参加する皆さんの体験・経験を踏まえながら体調の悪い子どもの保育について考えていきたいと思います。	大西 薫	なし	2号館3階 231教室			11/7 (金)
6			仏教保育のこころ (合掌・礼拝と 献華・献灯・献香)	仏教保育(特に真宗保育)の現場で行われている仏参(礼拝)の作法の意味について、特に以下の2点にしばって考えてみましょう。 1、 どうして仏さまに手を合わせておじぎするの?(合掌・礼拝) 2、 どうしておはな・おひかり・おこうをお供えするの?(献華・献灯・献香)	蛭川祥美	なし	2号館6階 266教室	筆記用具		
7			食物アレルギーと食育 ～食物アレルギー事故事例 から学ぶ食育のあり方～	本講座では、食物アレルギーの基礎知識と、食物アレルギーによる事故事例から、アレルゲン含有量と対応のあり方を踏まえ、保育の場での「事故防止」、「緊急対応」、「食育」の面から安全対策について考えます。また、アレルギー疾患対策の一層の充実を図るため「アレルギー疾患対策基本法」が6月に成立し、(国の責務)や(学校等の設置者等の責務)などが明記されています。その内容についてもご紹介いたします。 *本講座「食物アレルギーと食育」で学びたい具体的な事項があれば、申込時にご記入ください。	高木瞳	30名	2号館4階 245教室		給食や園生活において、食物アレルギーで「ヒヤッとしたこと」「ハットしたこと」がありましたら教えてください。	11/7 (金)
8	12/6 (土)	13:30～ 15:00	思いやりは何のため? ～基礎心理学から 人間の本質を考える	心理学的な考えから、子どもや人間の本質を考えます。「思いやりのある子ども」、園の目標によく掲げられそうな言葉です。しかし、人間はときに自分が必要とするものも手に入れねばならず、他者への思いやりだけでは生きていけそうにありません。それなのになぜ、私たちは子どもに思いやりを願うのでしょうか。保育者が持つ願いをふまえてご参加の先生方のご意見もうかがいながら考えたいと思います。	石田 開	20名	2号館6階 264教室	なし		11/22 (土)
9	12/13 (土)	14:00～ 15:30	身近な自然を活用した 保育実践	保育者だけでなく誰もが、子どもの育ちにとって自然は良いものであると思っています。そのときに思い描く自然とはどのようなものでしょうか。川、海、山、畑、森等々でしょうか。身近にも自然はありませんか。また、自然は、具体的に子どもの育ちとどのように関係しているのでしょうか。命の尊さを育む、優しさを育てる等々でしょうか。今一度、子どもの育ちにとって身近な自然を活用した保育の実践を考えてみましょう。	林 秀雄	15名	2号館2階 第1会議室	はさみ 筆記用具		11/29 (土)

平成26年度 保育者のための実践講座 申し込み用紙 No. _____

施設名 ^①	〒 -	電話 ^①	
施設住所 ^①		F A X	

参加者氏名 ^①	参加者証送付先住所 ^① (所属施設以外への参加証送付を希望される場合のみ)	連絡先電話番号 ^① (万一の中止等ご連絡先)	参加希望講座 ^①	
			番号	講座名

その他のご連絡（講座ごとの内容に関するご意見や事例提供のお申し出 または 5人目以降のお申し込み など）

ご記入いただいた個人情報は、参加者証の発送、講座の変更／中止などのご連絡以外の目的には使用いたしません。

5名以上のお申し込みの場合は、「その他のご連絡」欄に続けていただくか、お手数ですが用紙をコピーしてお申し込みください。

申し込み 【FAX】 058-278-4150 【eメール】 hoiku@shotoku.ac.jp（^①マークの情報をお知らせください。）